

## 新入学生の小学校時の状況調査票の記入の仕方

小学校6年生担任が記入する。

要観察の児童の調査票は、中学校への引き継ぎ資料とする。

### 1. 欠席数の計算の仕方および「不登校相当」、「準不登校」の定義

$$\boxed{\quad} \text{日欠席} + \boxed{\quad} \text{日保健室等登校} + (\text{遅刻早退日数} \boxed{\quad} \div 2) = \boxed{\quad}$$

欠席日数・・・1年間の総欠席日数を記入する。

ただし、忌引・停止は入れない。

保健室等登校日数・・・保健室登校、適応指導教室等の出席扱いについては概数でもよい。

遅刻早退日数・・・遅刻または、早退した日数を記入する。

ただし、1日のうちに、遅刻早退をした場合は、遅刻1として数える。

合計・・・合計が30日以上の場合 「不登校相当」

合計が15日以上30日未満の場合 「準不登校」とする。

不登校相当、準不登校の決定・・・の基準により、調査票の合計欠席数の右の欄（不登校相当・準不登校）のどちらかに をつける。

### 2. 不登校のきっかけの記入の仕方

- ・ 1の の合計が、不登校相当または準不登校の場合、つまり、合計欠席数が15日以上の場合は、今回の調査では、不登校とみなし、そのきっかけを1～14の選択肢より、あてはまる番号に をつける。
- ・ 複数回答可。
- ・ 分類の項目は、文部科学省の学校基本調査に準じている。

### 3. 不登校が継続した理由の記入の仕方

- ・ 1の の合計が、不登校相当または準不登校の場合、つまり、合計欠席数が15日以上の場合は、今回の調査では、不登校とみなし、それが継続している理由を1～9の選択肢より、あてはまる番号に をつける。
- ・ 複数回答可。
- ・ 分類の項目は、文部科学省の学校基本調査に準じている。

### 4. 小5、小4の記入の仕方

- ・ 基本的には、小6の記入の仕方と同じである。ただし、保健室等登校日数は、前担任、養護教諭、教頭等から聴取し、記入する。これは、概数でもよい。
- ・ 不登校のきっかけ、不登校が継続した理由についても、前担任、養護教諭、教頭等より聴取し、記入する。わからない場合は、不明でもよい。

### 5. 要観察のチェックについて

- ・ 小4～小6に一度でも、不登校相当の場合、つまり、合計欠席日数が30日以上ある場合は、要観察の に を記入する。また、小4～小6まで3年間とも準不登校の場合、つまり、合計欠席日数が15日以上30日未満の場合も、要観察の に を記入する。  
要観察児童の本調査票を中学校へ確実に引き継ぎ、未然防止、早期発見、早期対応に努める。

### 6. 学力面、友人関係等について

- ・ 学力面においては、小6時の学力の状況について、担任が判断し、記入する。
- ・ 友人関係等においては、小6時の友人や異年齢の児童など人間関係について、日常の行動観察等から、担任が判断し、記入する。

## 不登校のきっかけとは

「不登校となったきっかけと考えられる状況」とは、不登校となった時点において当該児童生徒が置かれている状況のことをいい、上記区分については、具体的に次のようなものが考えられる。

- ・ いじめ・・・・・・・・・・・・・・・・本調査で定義するいじめに該当するもの
- ・ いじめを除く友人関係をめぐる問題・・・・けんか等
- ・ 教職員との関係をめぐる問題・・・・・・教職員の強い叱責，注意等
- ・ 学業の不振・・・・・・・・・・・・・・・・成績の不振，授業がわからない，試験が嫌い等
- ・ 家庭の生活環境の急激な変化・・・・・・・・親の単身赴任等
- ・ 親子関係をめぐる問題・・・・・・・・・・親の叱責，親の言葉・態度への反発等
- ・ 家庭内の不和・・・・・・・・・・・・・・・・両親の不和，祖父母と父母の不和等本人に関わらないもの
- ・ その他本人に関わる問題・・・・・・・・・・極度の不安や緊張，無気力等で他に特に直接のきっかけとなるような事柄が見あたらないもの

## 不登校が継続した理由とは

- 1．いじめ・・・・・・・・・・・・・・・・いじめを受けているため登校できない。
- 2．いじめを除く友人関係をめぐる問題・・・・クラスに馴染むことができないなどの問題で登校できない。
- 3．教職員との関係をめぐる問題・・・・・・教職員との人間関係で登校できない。
- 4．その他の学校生活上の影響・・・・・・・・授業がわからない、試験が嫌いであるなどの上記以外の学校生活上の影響で登校できない。
- 5．あそび・非行・・・・・・・・・・・・・・・・遊ぶためや非行グループに入ったりして登校しない。
- 6．無気力・・・・・・・・・・・・・・・・無気力でなんとなく登校しない。登校しないことへの罪悪感が少なく、迎えにいたり強く催促すると登校するが長続きしない。
- 7．不安など情緒的混乱・・・・・・・・・・登校の意志はあるが身体の不調を訴え登校できない、漠然とした不安を訴え登校しないなど、不安を中心とした情緒的な混乱によって登校しない(できない)。
- 8．意図的な拒否・・・・・・・・・・・・・・・・学校に行く意義を認めず、自分の好きな方向を選んで登校しない。
- 9．その他・・・・・・・・・・・・・・・・上記のいずれにも該当しない。

小学校 6年 組 氏名 男・女

小6

日欠席 + 日保健室等登校 + (遅刻早退日数 ÷ 2) = (不登校相当・準不登校)

年間の合計日数を記入。保健室登校、適応指導教室等の出席扱いについては概数でもよい。

・不登校のきっかけ あてはまる番号に をつける(複数可)。

- |                     |                    |                 |
|---------------------|--------------------|-----------------|
| 1. いじめ              | 6. 学校のきまり等をめぐる問題   | 11. 病気による欠席     |
| 2. いじめを除く友人関係をめぐる問題 | 7. 入学、転編入学、進級時の不適応 | 12. その他本人に関わる問題 |
| 3. 教職員との関係をめぐる問題    | 8. 家庭の生活環境の急激な変化   | 13. その他         |
| 4. 学業の不振            | 9. 親子関係をめぐる問題      | 14. 不明          |
| 5. クラブ活動、部活動への不適応   | 10. 家庭内の不和         |                 |

・不登校が継続した理由 あてはまる番号に をつける(複数可)。

- |                     |                 |              |
|---------------------|-----------------|--------------|
| 1. いじめ              | 4. その他の学校生活上の影響 | 7. 不安など情緒的混乱 |
| 2. いじめを除く友人関係をめぐる問題 | 5. あそび・非行       | 8. 意図的な拒否    |
| 3. 教職員との関係をめぐる問題    | 6. 無気力          | 9. その他       |

・その他特記事項(遅刻・早退が多かった、対人関係に配慮を要した、明るく活発な子どもであった、等)

小5

日欠席 + 日保健室等登校 + (遅刻早退日数 ÷ 2) = (不登校相当・準不登校)

年間の合計日数を記入。保健室登校、適応指導教室等の出席扱いについては概数でもよい。

・不登校のきっかけ あてはまる番号に をつける(複数可)。

- |                     |                    |                 |
|---------------------|--------------------|-----------------|
| 1. いじめ              | 6. 学校のきまり等をめぐる問題   | 11. 病気による欠席     |
| 2. いじめを除く友人関係をめぐる問題 | 7. 入学、転編入学、進級時の不適応 | 12. その他本人に関わる問題 |
| 3. 教職員との関係をめぐる問題    | 8. 家庭の生活環境の急激な変化   | 13. その他         |
| 4. 学業の不振            | 9. 親子関係をめぐる問題      | 14. 不明          |
| 5. クラブ活動、部活動への不適応   | 10. 家庭内の不和         |                 |

・不登校が継続した理由 あてはまる番号に をつける(複数可)。

- |                     |                 |              |
|---------------------|-----------------|--------------|
| 1. いじめ              | 4. その他の学校生活上の影響 | 7. 不安など情緒的混乱 |
| 2. いじめを除く友人関係をめぐる問題 | 5. あそび・非行       | 8. 意図的な拒否    |
| 3. 教職員との関係をめぐる問題    | 6. 無気力          | 9. その他       |

・その他特記事項(遅刻・早退が多かった、対人関係に配慮を要した、明るく活発な子どもであった、等)

小4

日欠席 + 日保健室等登校 + (遅刻早退日数 ÷ 2) = (不登校相当・準不登校)

年間の合計日数を記入。保健室登校、適応指導教室等の出席扱いについては概数でもよい。

・不登校のきっかけ あてはまる番号に をつける(複数可)。

- |                     |                    |                 |
|---------------------|--------------------|-----------------|
| 1. いじめ              | 6. 学校のきまり等をめぐる問題   | 11. 病気による欠席     |
| 2. いじめを除く友人関係をめぐる問題 | 7. 入学、転編入学、進級時の不適応 | 12. その他本人に関わる問題 |
| 3. 教職員との関係をめぐる問題    | 8. 家庭の生活環境の急激な変化   | 13. その他         |
| 4. 学業の不振            | 9. 親子関係をめぐる問題      | 14. 不明          |
| 5. クラブ活動、部活動への不適応   | 10. 家庭内の不和         |                 |

・不登校が継続した理由 あてはまる番号に をつける(複数可)。

- |                     |                 |              |
|---------------------|-----------------|--------------|
| 1. いじめ              | 4. その他の学校生活上の影響 | 7. 不安など情緒的混乱 |
| 2. いじめを除く友人関係をめぐる問題 | 5. あそび・非行       | 8. 意図的な拒否    |
| 3. 教職員との関係をめぐる問題    | 6. 無気力          | 9. その他       |

・その他特記事項(遅刻・早退が多かった、対人関係に配慮を要した、明るく活発な子どもであった、等)

・学力面についての評価・気づいたこと

1. 良好 2. ふつう 3. 不良 補足等( )

・友人関係等についての評価・気づいたこと

1. 良好 2. ふつう 3. 不良 補足等( )

校長名	印	担任名	印
-----	---	-----	---